

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 6 年度遠賀川水系環境調査及び利活用検討外業務
業 務 概 要	計画・準備 一式 事前調査 一式 河川水辺の国勢調査方針検討 一式 遠賀川流域内での放流活動の現状と今後のあり方の検討 一式 中島維持管理・利活用検討 一式 浄化施設稼働終了後の活用方策の検討 一式 報告書作成 一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官代理 九州地方整備局 遠賀川河川事務所副所長田中 博志 福岡県直方市溝堀 1 - 1 - 1
契 約 年 月 日	令和 6 年 7 月 2 5 日
契 約 業 者 名	西日本技術開発（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区渡辺通 1 - 1 - 1
契 約 金 額	3 1, 9 9 9, 0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	3 1, 9 9 9, 0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	遠賀川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 6 年 7 月 2 6 日
履 行 期 間（至）	令和 7 年 3 月 3 1 日
備 考	入札情報サービス（P P I） （ https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度遠賀川水系環境調査及び利活用検討外業務
2. 履行場所 遠賀川河川事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市中央区渡辺通 1-1-1
会社名：西日本技術開発株式会社
電 話：092-781-2833
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、遠賀川水系における自然再生事業等の環境施策及び環境特性の課題を踏まえ、今後の河川環境の維持再生に資することを目的とし、環境調査計画及び地域と連携した河川環境の維持管理・利活用方策等の検討を行うものである。

2) 業務の内容

・計画準備	1 式
・事前調査	1 式
・河川水辺の国勢調査方針検討	1 式
・遠賀川流域内での放流活動の現状と今後のあり方の検討	1 式
・中島維持管理・利活用検討	1 式
・浄化施設稼働終了後の活用方策の検討	1 式
・報告書作成	1 式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「中島及び浄化施設（稼働終了後）において、地域と連携した河川環境の維持管理・利活用方策等の検討を行うための留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、及び評価テーマの「中島及び浄化施設（稼働終了後）において、地域と連携した河川環境の維持管理・利活用方策等の検討を行うための留意点」に対する技術提案について、与条件に整合し、着眼点、問題点、解決方法等が記載されており、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

遠賀川河川事務所 河川環境課長